



# 小峰だより

第190号

4月

小峰ふれあい自然郷(都立小峰公園)は、都立秋川丘陵自然公園のほぼ中央部に位置し、谷戸田、せせらぎ、桜尾根、雑木林で成り立ち、里山の景観を残す魅力的な公園です。その中心施設である小峰ビジターセンターは、秋川丘陵自然公園の中心的な活動拠点です。

発行者：小峰ビジターセンター  
発行日：令和6年4月1日

季節の見どころ ~この時期の、スタッフの気になる自然~

## めまとい

～うざってえ～



カメラのレンズに向かって来るクロメマトイ

メマトイが目の周りを飛び、纏わりつくのは、涙に含まれるタンパク質やミネラル類を求めるからと考えられています。刺して吸血することはあります。稀に寄生虫を媒介して感染症をもたらす厄介者です。メマトイは、目が開いている間に事を済ませようと、眼球の至近距離でホバリングし、タイミングを計ります。彼らも必死です。瞬きされたら圧死が待っているのですから。

メマトイの猛攻から逃れるには、その場から足早に逃避するのが賢明。逃げるが勝ち。闘いを挑んだら、その時点であなたの負けです。「ああ、うざってえ、うざってえ～！」既にあなたは、精神的に敗北！？

※ うざってえ：鬱陶しさ、煩わしさを意味する多摩地方の言葉。

春うらら。小峰公園の辺り。其処彼処の畑で、特産菜つ葉のノラボウ菜が黄色の花を咲かせ、おいしい旬の終わりを告げています。ヒノキ花粉の飛散も収まり、清々しい野を行くと、何やら黒っぽい小さな虫のようなものが目の周りでチラつきます。手で掃っても、一向に去ろうとはしません。「なんだコイツ、うざってえ！」。そう、コイツの正体は、“メマトイ”という小さな昆虫です。

体長2mm程のハエの仲間で、動物の目の周りに纏わりつく習性を持ちます。“目に纏わりつく”ところから、目纏い(メマトイ)。ホバリング(停空飛翔)を得意とし、動物の目に飛び込みます。



生け捕りしたクロメマトイ

詳細は不明だが小峰公園周辺ではクロメマトイとの遭遇が多い。甲虫のような姿をしたハエだ。

まぶたに飛び込んだメマトイ  
眼球に取り付くのではなく、まぶた裏の涙溜まりに止ろうとする。目に飛び込まれた際に目を強く擦ると、翅や脚がもげてしまうので要注意。水道水で流し去るのが良い。痛みや痒みが残るようであれば眼科へ受診されたい。



菜の花に彩られる小峰の畠地

ノラボウ菜の花は5月初旬に見られていたのだが、温暖な気候の影響で、近年は開花が早い。

## 『お犬様に会いに行く』～お犬様民俗見学会～

5月 11日(土) 9:45 ~ 12:00

古い屋敷の柱に貼られたオオカミのお札、見たことがありますか？

秋川谷の里山、五日市留原集落で、

今も密やかに営まれている「お犬様信仰」。

オオカミ姿のお犬様が描かれた護符を納める儀礼。

厳かなそのときを、間近で拝見します。

ニホンオオカミの骨の特別展示もあります。必見！



多摩に古くから伝わる、自然崇拜の民俗がここに



詳細は[こちら](#)

会場: 小峰公園とその周辺

募集人数: 15名 (応募者多数の場合は抽選)

対象者: 小学生以上の方

(小学生の参加には保護者の同伴が必要です)

申込締切: 5月3日(金)

※ 当プログラムは里山民俗を紹介するもので、宗教活動ではありません。

※ 募集要件の詳細、申込方法などは、ホームページやチラシをご参照ください。

※ 感染症発生状況や天候等の都合により、内容の変更または催行を中止する場合があります。

こんなことありました！

里山暮らし体験

【炭を熾す～七輪で焼き団子づくり～】

2月 25日(日)

BBQで扱うのとは勝手が違う！ 七輪を使って、木炭を熾します。お湯を沸かし、米粉の団子を茹でて、そして団子を焼く。昔ながらの里山の熱エネルギーを体験しました。もちろん、炭火焼きの団子は超絶美味！



時の経つのを忘れて、見入ってしまうよ。



火を操れる者、里山暮らしを制す!?

おしゃらせ

～ゴールデン・ウィークのご案内～

4月30日(火)、5月7日(火)は休館いたします。

ゴールデン・ウィーク期間中の月

曜日(4月29日、5月6日)は、小峰ビジターセンターと駐車場をご利用いただけます。

翌日の火曜日はお休みいたしません。駐車場も閉場となりますので、ご注意ください。

なお、小峰公園は常時ご利用いただけます。



～公園駐車場ご利用の方へ～

**小峰公園駐車場は、16:30までご利用いただけます。**

小峰公園に併設の駐車場は、小峰ビジターセンターの開館日、開館時間(9:00~16:30)に合せてご利用いただけます。それ以外の日時には閉場となり、お車の入退場はできませんので、ご注意ください。また、駐車場内の車中泊や閉場時のお車の留置きはできません。予め、ご了承ください。

※ 閉場時刻を過ぎての駐車車両については、利用者の公園内外での事故、道迷い、山岳遭難等が疑われるため、保安上、警察に通報する場合があります。

※ 施設利用に関する情報は、ホームページおよびX (旧Twitter)に掲載します。詳しくは下記までお問い合わせください。

小峰ビジターセンター

〒190-0152

東京都あきる野市留原284-1

TEL: 042-595-0400

● 開館 9:00~16:30

● 休館日 月曜日(祝日の際はその翌日、ただし夏休み期間を除く)、年末年始



小峰公園HP



X (旧Twitter)